



西塩子の回り舞台 第五回定期公演

日本最古の組立式農村歌舞伎舞台「茨城県常陸大宮市」

「続けてい

2006年「サントリー地域文化賞」(サントリー文化財団)受賞。2008年第一回ティファニー財団賞「伝統文化振興賞」受賞。

く文化。



「西塩子の回り舞台」は現存する日本最古の「組立式農村歌舞伎舞台」として、茨城県の有形民俗文化財に指定されています。

西塩子地区には、回り舞台、花道の床板などの部材のほか、江戸時代後期のものを含む舞台道具や関係する古文書が持ち伝えられており、古い道具の一部を現在も使用しています。舞台は、1945年秋以来、組み立てが中止されていましたが、1991年に当時の大宮町の調査で、江戸時代後期の道具や史料を具えた貴重な文化財であることが確認され、94年、西塩子の全世帯70戸によって、「西塩子回り舞台保存会」が結成されました。さまざまな検討・準備ののち、1997年に半世紀ぶりの組み立てを行い、地元の人々による「西若座」、地元小学生らが、子供歌舞伎、舞踊、義太夫などの練習を積んで、本番公演に出演しています。

2006年には、「サントリー地域文化賞」(サントリー文化財団)を受賞。2008年には、第一回ティファニー財団賞「伝統文化振興賞」を受賞し、「極めて小さな集落の住民たちが力をあわせて、壮大な回り舞台を復活させたことは驚くべきことであり、伝統文化の華やかさと共に、地域社会の活力の潜在力を再認識させる極めて意義のある事業といえます。」と、高い評価を受けました。

10/19

平成25年

(土)開演◎午前10時～午後6時

雨天の場合は翌日に順延

会場■塩田公民館グラウンド

入場無料

茨城県常陸大宮市北塩子2163

【演目】常磐津「子宝三番叟」(大宮北小学校児童)、「時津風日の出の松 嶋山城内の段」(南会津町 田島祇園祭屋台歌舞伎保存会) ども歌舞伎「白浪五人男 稲瀬川勢揃の場」(大宮北小学校児童) 「一ノ谷嫩軍記 三段目 熊谷陣屋の段」(郡山市 柳橋歌舞伎保存会) 常磐津「将門」(常磐津教室参加児童)、「太功記 十段目 尼ヶ崎閑居の場」(西若座)

8/25 (日) 地鎮祭 舞台組み立て開始

9/1から、土日祝日は舞台の組み立て現場や会場を案内するバックヤードツアーも開催します。

10/5 (土) 10:00～15:00 「舞台開き:地域のみなさんと一緒に舞台を楽しもう!」 茨城大学の学生たちの企画です。

10/13 (日) 18:00～20:30 シネマサーカス「回り舞台巡業」(株)富山塗装提供 「西塩子の回り舞台」を使った屋外映画会です。

10/20 (日) 13:00～15:00 「常陸大宮ふるさと民話語りの日」 なるほどそうだったのか! 民話のおもしろさが100倍楽しめる時間。常陸大宮ふるさと民話語り実行委員会の企画です。

10/26 (土) 10:00～12:00 常陸大宮市「常陸国風土記」1300年記念芸能公演 主催/常陸大宮市教育委員会
13:00～15:30 茨城県郷土民俗芸能のつどい 主催/茨城県教育委員会



つどい

西塩子の回り舞台保存会 公式HP

<http://mawari-butai.jpn.org/>

主催●西塩子の回り舞台保存会 後援●常陸大宮市、常陸大宮市教育委員会、茨城県教育委員会、豊島区、東日本旅客鉄道株式会社水戸支社 公益財団法人 東日本鉄道文化財団、公益財団法人 サントリー文化財団、(公財)日本国際交流センター、NHK水戸放送局、茨城新聞社 協力●(財)グリーンふるさと振興機構、茨城みどり農協、常陸大宮市観光協会、常陸大宮市商工会 常陸大宮市ふるさと文化で人と地域を元気にする事業実行委員会、常陸大宮市まちづくりネットワーク、茨城大学、文化デザイナー学院

【問合せ先】●〒319-2225茨城県常陸大宮市西塩子1338-3 会長・大貫孝夫 Tel.0295-52-3518 ●〒319-2265 茨城県常陸大宮市中富町1087-14 歴史民俗資料館 Tel.0295-52-1450